

須恵

2014
191号
NOVEMBER

平成26年11月5日発行

発行／須恵町議会 所在地／〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL／092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX／092(933)6579



9月定例会 主要内容

79億7950万円 平成25年度一般会計決算を認定 **2**▶

ここが聞きたい (一般質問) **8**▶

なんばしようと? (ひょっこり) **16**▶

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち [収穫]



議員文化連盟会員が「ひょっこり」に参加しました (須恵町文化協会発表会にて)

はじまり
今から13年程前のある日、現区長の稲永氏は「ひょっこり」と踊りで、乙植木の夏祭りに出てみようかと提案しました。「以前、宮崎勤務の際に、祭りや結婚式などでよく目にしたこっけいな踊りだから」というのです。
早速10人程の有志が集まり、衣装を揃え、ビデオを手本に練習し、恥ずかしさいっぱいでも出演しました。これがなんと祭りでおオウケ! 気を良くした有志達は、翌月の敬老祝賀会に出ることを決めました。衣装代5千円というのも理由の一つです。
以後「ひょっこり本合隊」という名称

なんばしようと? 第14回

地域の特色

おど ひょっこり

須恵町の地域の特色や伝統行事等を紹介いたします。そこで今回は、「ひょっこり」ってなんばしようと?



稲永 茂隆 隊長 (区長)

合屋 修司 副隊長

で活動し、徐々に出演数が増えました。今では年間10ステージ程のお呼びがあります。

いったいなに?

宮崎県日向市で継承され、特に祝の場で披露される踊りです。
子宝祈願で稲荷神社に訪れたひょう助・おかめ夫婦につられて狐も村人も踊りだすという一面面です。
語源は諸説ありますが、竹筒を吹き釜戸の火を起こす「火吹き男」が「火男」になり「ひょっこり」となまったのが有力説ではないでしょうか。



呼ばれて、人数が揃えば無償で伺います。お気軽にどうぞ!
4拍子の簡単な踊りです。各地区で広まれば楽しいですね。

編集後記

先人に 哀悼と敬意を

先日、戦没者追悼式がアザレアホールで行われた。過去の悲劇を後世に伝え、過ちを繰り返さぬ事、更には世界の恒久平和を代表者の誰もがそこで述べた。
また戦没者を祀る靖国神社では、「みづくかばねと命をすてて くさむすかばねと 身をおしませぬ 国のため 君のため つくし しいさを たかくもあるかな 千木のかたそぎ 雲にそびゆる やしろにまつられ いたつたかたまふ くり山をもてらし 海をもてらせり」と、先人を讃えている。
戦後生まれの私達も、与えてもらった日々の平和を改めて考えさせられる。
合屋 伸好

発行責任者

議長: 三角 良人

広報特別委員会

委員長: 今村 桂子
副委員長: 合屋 伸好
委員: 百田 輝子
委員: 田ノ上 真

平成25年度
決算認定

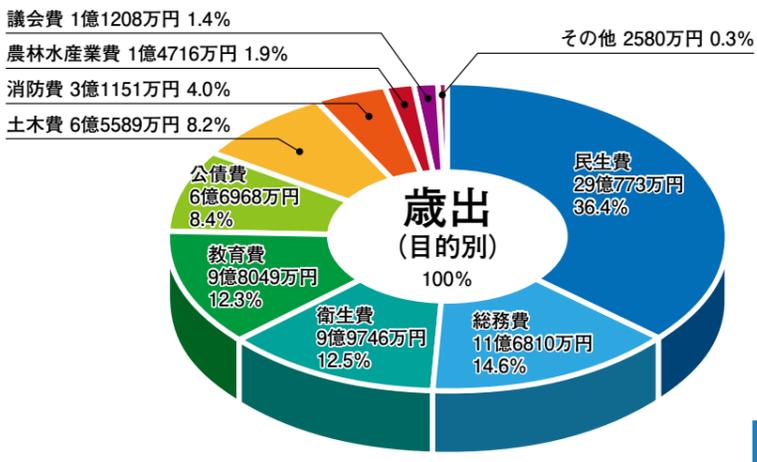
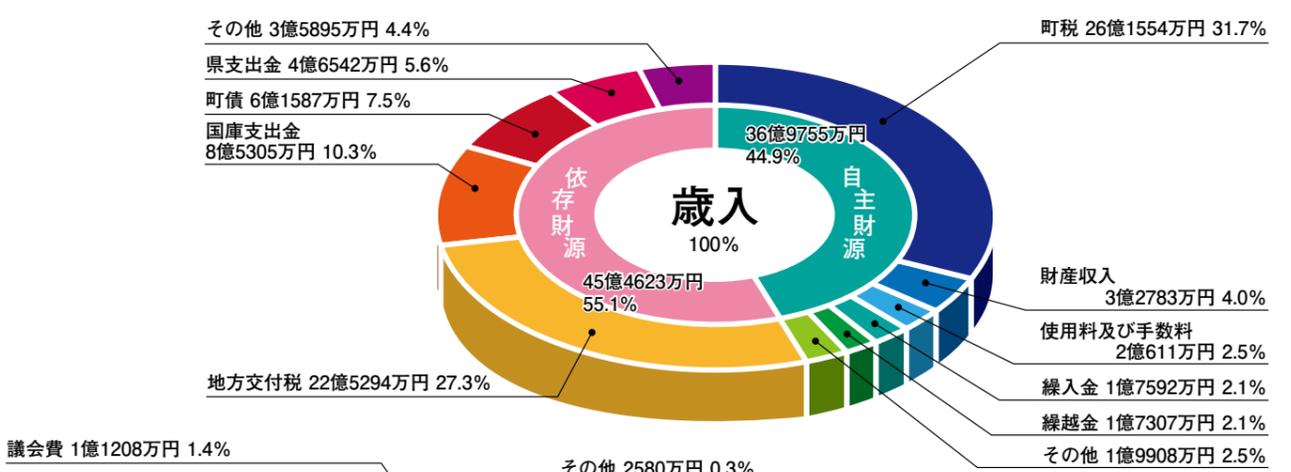
決算額が過去最高に

平成26年第3回定例会は、9月5日から18日までの14日間でわれ、提案された議案11件および諮問1件は、原案のとおり可決・承認されました。



開会を宣言する三角議長

歳入 一般会計歳入総額82億4378万円



歳出 一般会計歳出総額79億7950万円

各会計の決算状況および議決結果

会計名	歳入 (収入)	歳出 (支出)	差引額	議決結果	
一般会計	82億4378万円	79億7950万円	2億6428万円	全員賛成で認定	
特別会計	国民健康保険	33億2714万円	33億2269万円	445万円	全員賛成で認定
	後期高齢者医療	2億5995万円	2億4694万円	1301万円	全員賛成で認定
	公共下水道事業	10億5174万円	10億4478万円	696万円	全員賛成で認定
	農業集落排水事業	8583万円	8200万円	383万円	全員賛成で認定
水道事業	収益的	5億9842万円	5億5940万円	3902万円	全員賛成で認定
	資本的	4337万円	2億4790万円	△2億453万円	全員賛成で認定

平成25年度一般会計決算は、歳入総額82億4378万5362円に対し、歳出総額79億7950万8519円で、歳入歳出差引額は2億6427万6843円となりました。前年度に比べ、歳入は1.7%増、歳出は0.6%増です。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は86.9%で、1.6ポイント硬直化しています。財政調整基金・減債基金については、利子や不動産売却収入（東幼稚園・かやの保育所等）など約3億円を積み増しています。歳入では、地方交付税が22億5294万円（0.6%増）、また、町の自主財源の7割を占める町税は、大規模な倉庫・店舗・工場等が建設されたことによる固定資産税の増加や、法人設立件数の増加等により、26億1555万円（2.5%増）となっています。

まちの借金 (町債)

区分	25年度末残高
地方債 (一般会計)	60億4607万円
公共下水道事業	64億2225万円
農業集落排水事業	5億4915万円
合計	130億1747万円

まちの貯金 (基金)

区分	25年度末残高
財政調整基金	25億7935万円
減債基金	2億8195万円
自然教育林基金	2010万円
水道水源保全基金	1億1100万円
下水道施設整備基金	5867万円
合計	30億5106万円

※1万円未満は四捨五入しているため、合計額が一致しません

減債基金
町債の返済を計画的に行うために積み立てている資金

歳出では、れいんぼー幼稚園の建設終了により、普通建設事業費が約2億2千万円減額の7億2756万円（23.2%減）となりました。特別会計への繰出金は12億6592万円（7.1%増）と、年々増加傾向にあります。

平成25年度
一般会計
決算

歳出総額
79億7950万円
前年度比0.6%増
全員賛成で認定



決算審査特別委員会

決算審査特別委員会の 質疑から（一部抜粋）

なぜ？ごみ袋の供給不足

Q 一時的に町指定のごみ袋が不足した件について説明を。



A ①ごみ袋を保管する倉庫等がないために大量発注することができない。
②原材料費高騰により、当初見込んでいた額では入札が成立しなかった。
③さらに、台風の影響で、製造されている国からの船が出なかった。
などの要因が重なって、納品が約1カ月遅れた。今後、危機管理体制の検討を行う。

コミュニティバス
回数券等の利用者は？

Q 回数券・定期券利用者の人数は？

A 回数券は年に約10人、定期券の利用者はほとんどいない。利用者は、料金のかからない65歳以上の方が中心となっている。

コミュニティバス
部活生のために時間延長を

Q 中学校の部活生が利用できるよう、運行時間を延長するなどの見直しは？

A ダイヤ改正・時間延長には、かなりの費用が必要。27年度以降、見直しを協議していく中で、地域公共交通活性化協議会に諮り、検討を行う。

25年度決算

監査委員による決算審査

确实安全な方法による基金運用を

監査委員
百田 清二
藤石 豊

平成25年度各会計について、監査委員による決算審査が6月から8月にかけて実施され、その結果が意見書として9月1日、町長に提出されました。

町長に意見書を提出する百田監査委員（写真中央）と藤石監査委員（写真左）



決算審査意見書要旨

審査の結果、予算の執行および関連する事務の処理は適正に行われているものと認められた。

額の妥当性等、総合的な検証が必要と思われる。
▼繰入金金の増加
特別会計では、一般会計からの繰入金が増加し、過去最高となっている。

▼硬直化が続く財政構造
*財政力指数は0.527
と悪化、経常収支比率は86.9%で、前年度より1.6ポイント硬直化した。

▼収納事務の強化を
町税の不納欠損額が24年度より増加している。また、収入未済額も年々増加傾向にあるため、収納事務の強化が必要と思われる。

▼補助金の検証が必要
各種団体等への補助金について、事業の公益性・補助の必要性・事業効果・金

▼順調に基金を積み増し
25年度は1億5千万円の基金取崩しがあったが、毎年積立金が確保され、5年前と比べ10億円以上増加している。确实安全な方法により運用されることを望む。

※財政力指数
地方公共団体の財政力を示す指標。1に近いほど財源に余裕があるといわれている。
※経常収支比率
財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど財政構造に弾力性があることを示す。

平成26年度 一般会計 補正予算

平成28年9月開園予定 新アザレア幼児園建設へ

平成26年度一般会計補正予算は、8752万6千円を増額し、予算総額が80億2081万5千円となりました。
補正予算の主なものは次のとおりです。

アザレア幼児園を新築

現在のアザレア幼児園は、ここにこルーム（旧第一保育所）・わくわくルーム（旧西幼稚園）の二つの建物で保育・教育が行われています。

このたび、山の神グラウンドに鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積2495㎡の計画で新築されることとなり、アザレア幼児園建設工事設計監理業務委託料として2800万円が計上されました。平成28年9月開園予定となっております。



山の神グラウンド（建設予定地）

また、山の神グラウンドの代替施設として、新原の焼却場跡地の整備が計画されています。
グラウンドゴルフやソフトボール、野球などができる公園として平成29年4月に整備が完了する予定です。



第二学童保育所

第二学童保育所を増築

第二学童保育所では、利用希望者の増加により、教室が不足し、現在は、学校施設（和室）を学童保育所として使用しています。
今回の補正予算で、第二学童保育所増築設計業務委託料として264万円が計上され、既存の施設の横に2教室が増築される計画となっております。

請願

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求めるとの請願

請願者
福岡県建設労働組合
柏屋支部長 斎藤眞廣
(全員賛成で採択)

「農業・農協改革」に関する請願

請願者
柏屋農業協同組合
代表理事組合長 栗原信三
(全員賛成で採択)

陳情

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する意見書の提出を求めるとの陳情

提出者
全国B型肝炎訴訟九州原告団
小川 敏
(全員賛成で採択)



工事が施工されます



工事名	工事概要	事業費	財源内訳
町内中学校 給食配膳室 改修工事	①須恵中学校 改修面積 43.2㎡ 建築工事 1式 機械設備工事 1式 電気工事 1式	1400万円	一般財源 1400万円
	②須恵東中学校 改修面積 33.3㎡ 建築工事 1式 機械設備工事 1式 電気工事 1式		
水上ため池 浚渫工事	浚渫工 2640.0㎡	2100万円	県補助金 810万円 一般財源 1290万円
東部地域防災 センター(仮称) 建築工事	< 上屋建物改修 > 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 116.7㎡ ・管理室を会議室に改修 ・ブロー室を備蓄倉庫に改修 ・前処理室を防災倉庫1に改修 ・スクリーン室を防災倉庫2に改修 鋼板屋根塗替 205.0㎡ 外壁吹付タイル 170.0㎡ 電気設備工事 1式 機械設備工事 1式 < 屋外処理槽解体 > 鉄筋コンクリート造 面積 108.2㎡	2300万円	一般財源 2300万円



改修箇所



改修箇所



学校との連携を密に

文教厚生委員会



会議の様子

8月29日(金)役場にて、学
校管理職との意見交換会を行
いました。
この会は、学校との連携を密
にし、学校教育の実情と課題に
ついての理解を深め、子どもた
ちの健全育成を図るため、毎年

行っているものです。
町内各小中学校の校長より、
学校目標や、学力向上・心の教
育のための取り組み等について
報告を受け、意見交換を行いま
した。
須恵町の教育理念に基づき、
それぞれの学校が目標に向かっ
て、職員一同、日々努力されて
いることを十分に認識すること
ができました。
報告の中で、特に印象に残っ
たのが、上級生が下級生の面倒
を見る取り組みです。核家族化
が進み、地域との関わりが気薄
になりつつある今、学校教育の
現場でこのような取り組みが行
われていることは、大変興味深
いものでした。
これからも、学校教育につい
て、地域はもとより、議会とし
ても、しっかりと支援していき
たいと思います。
(報告者 猪谷繁幸 委員)

REPORT

委員会レポート

総務建設産業委員会

災害復旧が行われます

去る8月22日の集中豪雨にお
いては、須恵町の一部に避難勧
告を発令する事態となりました。
幸いにも人的被害はありません
でしたが、町内各所に崩壊箇所
が生じています。



被災現場(上須恵 東原地区)を視察する議員団

9月12日(金)全議員による
被災地の視察を行いました。ど
の現場においても、当時の雨の
激しさが感じられます。
今回の豪雨で崩れた農地や道
路などは、激甚災害に指定され、
国の補助を受けながら、速やか
な復旧を目指しています。
(報告者 田ノ上真 委員)



佐谷 栗原地区



佐谷 ハシタ地区

一／般／質／問 ここが聞きたい！

※質問の全文を記載しています。
※「問」については、議員が提出した通告書どおりに掲載しており、編集は行っていません。



答弁中の中嶋町長

高齢者福祉対策は

地域主体に期待

問 お年寄りは、どこで生活することを望むか、また、どこで生活することが幸せか。それは家庭です。家族と起居を共にすることが最高であることは論をまたないところです。しかし現状は、扶養者がいないために老人ホームに入る、また、少し日常生活に支障を生ずるようになると、老人保健施設等に入所させるといっ

た実態にあるのではないのでしょうか。

答 私は、託児所ならぬ宅老所を開設してはいかがかと考えます。朝、施設に送り、夕方迎えに行く。お年寄りも昼間は家庭に一人でいるよりも仲間と一緒にいる方が淋しくありません。

宅老所の開設について町長はどうお考えですか。



田原 重美 議員

答 中嶋町長 ー 私も以前に宅老所というアイデアを持っていましたが、法的な定義が無いので、行政としての常設は難しいです。民間では「宅老所」と呼ばれているサービスがあるようです。須恵町では、ミニデイサービス・

わくわくデイサロンなど、社会福祉協議会や行政区が中心になり、お年寄りの出番を作っています。

昨年、第一小学校に、コミュニティ事務局と学童保育所を併設しました。コミュニティの施設をギャラリー化・サロン化するなどして、宅老所的にいつでもお年寄りが通える環境を作り、学童保育所の



すこやかコミュニティセンター
(1階 第一学童保育所／2階 すこやかコミュニティ事務局)

子どもたちと触れ合うことで、お互いに元気をもらおうという発想を、先日のコミュニティの会合で提案しました。コミュニティの事業としてやっていただくのが一番だと思います。

地域主体の触れ合いの居場所が出来るような支援を進めていきたいと考えています。

軽度・中等度難聴児の補聴器購入費助成制度の活用は

27年4月から実施したい

問 現在、障がい者総合支援法により、補聴器等の補装具の購入費助成制度がありますが、これまでは、身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児は、対象から外れていました。そこで、この方々の声に

ました。

3月17日に市町村担当者会議で説明があり、6月11日に交付要綱と要領が県内各市町村に通知されているそうです。補助率は、県が3分の1、町が3分の1以上、残りが本人負担となっており、対象上限額は13万7千円となっています。

町民福祉増進のためにも、この制度を活用すべきと考えますが、町長のお考えをお聞かせください。



三上 政義 議員

答 中嶋町長 ー 来年の4月1日から実施したいと考えています。対象者については、身体障がい者手帳を有しておられないため、正確な数はわかりませ



須恵町こども発達相談プレイルーム (第一小 北校舎3階)

んが、10人以内ではないかと思いません。

今後、要綱等の整備を行い、予算を計上するために、早急に対象者等の調査を行う予定です。

須恵町では、20数年前に「

ことばの教室」を開設しました。現在は、第一小学校内の「須恵町こども発達相談」において、話を聞き取るための訓練や、うまく言葉を発せるような訓練等を行っています。

須恵町こども発達相談
指導員が保健師とともに認可保育所・幼稚園・幼児園を定期的に巡回し、身体的・精神的・知的な発達状況をサポートしています。また、未就学児に、ことばの遅れや発達障がいが見られる場合は、医療機関の紹介や指導を行っています。



答弁中の中嶋町長

公共施設の維持管理体制の構築は

費用対効果を考え計画を実施

問 須恵町では、庁舎をはじめ、学校等の教育施設、アザレアホール・オイコス・福祉センター等の文化・福祉施設、また、若杉の森運動公園などの公園施設、ならびに上下水道施設、道路・橋梁等さまざまな公共施設があります。将来にわたって、住民の皆さんに安全性や満足を提供していくために、整備した施設

の維持管理の取り組みが必要となります。

そこで、現在の公共施設の現状を把握した資産台帳の整備、施設の点検の実施、後年度の負担を考えた維持管理計画を立ててあります。現状の取り組み、今後の取り組みについて質問します。

答 中嶋町長 公共施設の現状を把握するものとして、橋梁・ため池・道路等については、それぞれに管理台帳を備えています。公

共施設、学校施設についても、資産台帳・学校施設台帳を整備しています。担当各課それぞれで、各施設について日々点検を行



松山 力弥 議員

つたり、コンサルタントに委託して改築計画を作成するなどしてありますが、今後5年をめどに公共施設等総合管理計画を作成し、システム化する予定です。

安全・安心を一番に考え、



西体育館



あおば会館

出来るだけ費用を安く上げる方法で改築計画を策定するために、プロジェクトチームを立ち上げます。今後、費用対効果を考えながら、これからの計画を実施していきたいと思っています。

総合計画の見直しは

総合的かつ慎重に取り組む

問 第五次須恵町総合計画は、平成23年度から32年度までの10年間のまちづくりの指針となるものです。近年、住宅地の開発などにより、第二小校区に子育て世帯が増加したり、女性の就労が増加傾向にあります。

減少予測です。目標人口は、定住促進対策により、年間約100人前後増を目指し、平成32年に2万7千人に設定されています。しかし、予測不可能な人口増加などにより、第二小校区増築を実施。学童保育所・保育園待機児童対策が求められています。

答 中嶋町長 前から取り組む新しいまちづくりの指針を示し、本計画が今後のまちづくりに十分活かせるよう総合計画見直しの前倒しの検討は。

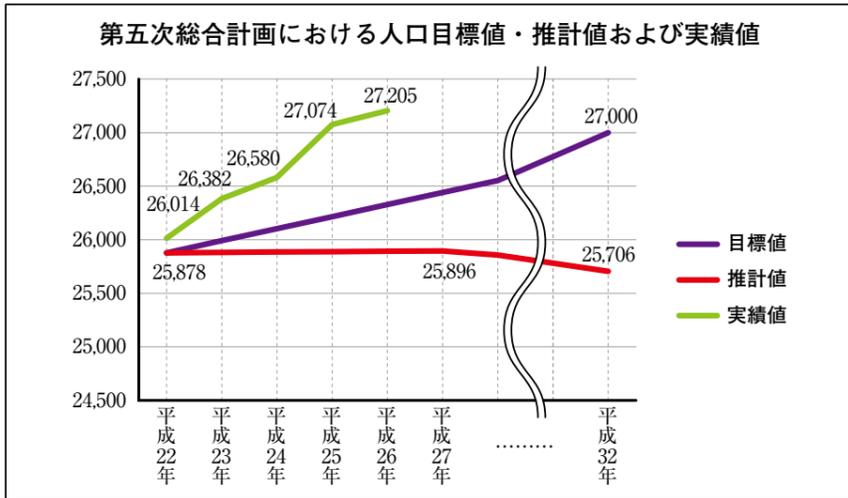


今村 桂子 議員

答 中嶋町長 第五次総合計画は、平成24年3月議会にて承認されました。前の第四次総合計画の10年間に、人口は年に平均83人しか増えてい

い状況でした。また、人口問題研究所の推計では、少子高齢化社会の到来とともに、平成27年度以降は全国的に減少傾向に転じるということだったため、人口推移は32年度に2万7千人になるとしていました。

しかし、本町においては九州で唯一の社会実験を行っている、その成功を見



たことや、地理的利便性が生まれたことで企業が進出し、新しい住民が増え、人口が伸びている状況です。

須恵駅前の高層マンション建設や大小の開発計画もあるため、今後も須恵町の人口は増加していくと予測されます。

来年の国勢調査の動向を見据え、あらゆる角度から論点を整理を行い、後期5年の計画を策定するため、総合的かつ慎重に見直しに取り組みます。

※参考 26年8月末の人口 2万7354人



答弁中の中嶋町長

子どもたちの学習環境向上のために

エアコン導入には議論

問 文科省によると、全国の公立小中学校の空調設備設置率は約30%です。本年ついに、普通教室への設置が、特別教室を逆転し急増する結果となっています。

近年の猛暑対策として、エアコンの設置を選択する自治体が増え続けています。また、PM2.5などの汚染物質から子どもたちを守るためにも、有効な対策と思います。

本町は、校舎の耐震化、中学校給食、幼稚園の建設など抱えており、容易ならぬ事業と思いますが、環境の変化は急速です。まずは、設置を指しての調査研究が必要だと思います。



教室に設置されている扇風機（第一小）

胃ガン検診にピロリ菌診断を

実施で検討

問 平成25年2月から慢性胃炎の治療についてピロリ菌の除菌が保険適用となり、胃がん対策としては大きな前進をしましたが、これには内視鏡検査での確定診断が必須です。そこで、予防の観点からの対策を進めるために、胃がん検診においてもピロリ菌診断・除菌を採用することが胃がんリスクを無くすために効果的だと思いますが、町長の見解は。

答 中嶋町長 現在、厚生労働省で、がん検診のあり方に対する検討委員会が設けられ、ピロリ菌の問題について鋭意研究がなされているところです。須恵町では、検診項目に加えるよう検討したいと思えます。



田ノ上真 議員

答 安河内教育長 1教室の設備費を170万円とすると、小中学校5校（165教室）で、初期事業費として2億8千万円、年間の維持費（電気代）が2千万円

町長・教育長の見解はいかがでしょうか。

介護支援ボランティア制度の導入は第6期介護保険制度の状況をみて

問 団塊の世代が65歳を越え、介護を必要とする人が増えてくるのは目に見えています。高齢者が介護ボランティアを知ること、参加することで健康増進、介護予防、また、社会参加、地域貢献を通じた生きがいづくりができるのではないかと思います。また、介護予防効果への期待だけではなく、地域活性化や住民同

士のつながりの強化を図り、高齢社会を乗り切る地域づくりにつながるものだと思います。

この制度はボランティアをする人、受ける人だけでなく、施設や町にとっても、さまざまなメリットがあると思います。

答 中嶋町長 団塊の世代が後期高齢者になる「2025年問題」は、今の介護保険を守り抜くためには、非常に大きな問題となっています。



柴田 真人 議員

高齢者の方が、やりがいを持って介護予防に努めるシステムを作ること、高齢者みずからがボランティアとして社会参加や

地域貢献をしていくことが、これからの高齢化社会を迎えるためには大事なことであり、と思います。

近隣では、篠栗町が福祉施設と連携して介護支援ボランティア制度（※ポイント制）を導入しています。

ポイント制については、今後第6期の介護保険制度の改正において検討されていくことが予想されます。

本町でも導入するとなれば、福祉流通券での経験もありま



篠栗町のボランティアカード

すので、すぐに対応できるのではないかと思います。これまでの取り組みの充実を推進を図り、高齢者の活躍の場として支援を進めたいと考えています。

※ポイント制
高齢者が介護支援等のボランティア活動に参加した際にポイントが付与され、たまったポイントに応じて、商品券等との交換・換金・寄付などができる仕組み。

7 気になる今後の町づくり

一/般/質/問

時間の確保が難しい

問 須恵町の教育における二期制の導入、中学校の聴講生制度の実践、そしてオアシス運動をはじめとする学社連携によるコミュニケーション事業と、他町にない取り組みは、一定の評価がなされています。しかしその弊害やマンネリ化は見直さなければならぬところもあるように思います。今までの大人主導による事



藤石 豊 議員

答 安河内教育長 学習指導要領の改正により授業時数が増えましたが、須恵町では夏休みの1週間短縮と、土曜日を2日間出校日とすることで授業時数を確保しています。その中で、開かれた学校づくりという点から、土曜日に道徳事業参観や学習発表会を行うなど、休日を活用した授業の工夫が行われており、今後も継続していきたいと思っております。また、教員およ

び保護者から、三期制に戻すような要望は出ていないことから、当面は授業時数が確保しやすい二期制を継続してまいります。中学校では、学習指導要領に基づいて年間カリキュラムを作成し、授業実践を行っていますが、さらには積み上げた学習を設定するには余裕時間が少ない状況にあり、授業の枠内で中学生議会を開催することは難しいと考えています。オアシス運動は、26年度から7月と11月を強調月間に設定し、小中学校の校門とJRの3つの駅前、そのほか地域のオアシス通りや通学路等で



平成24年子ども国会の様子（参議院のリーフレットより）

地域の皆さんが容易に参加しやすい活動場所を増やして実施しています。地域からの運動になるよう、自発性を育むことを大切にしたい運動に取り組んでいきたいと思っております。



三角 良人 議長

議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication

健康寿命？

厚生労働省が昨年7月に発表した平均寿命ランキング（女性の部）において、須恵町が全国1898市区町村中、第9位に輝きました。

日本人の平均寿命は男性が80・21歳、女性は86・61歳となり、男女とも過去最高を更新しました。

平均寿命とは、亡くなった方の死亡時の年齢の平均だと思っていたのですが勘違いでした。定義では、現在における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、今後出生する人が何年

生きられるかという期待値だそうです。

これに対して健康寿命があります。介護を受けないで日常生活を送ることができ期間のことで、男性は70・42歳、女性は73・62歳と、平均寿命とは9〜13歳ほどの開きがあります。この差9〜13年の間は介護を受けることになり、医療費や介護給付金を消費する期間となります。疾病予防・健康増進など自己管理をきちんと行い、健康で長生きできるようにしたいものです。

人事案件の審議結果

自治功労者の推戴

自治功労者に
森 勝己氏（恵西区・70歳）
が推戴され、議会が同意しました。

教育委員会委員の任命

任期満了に伴う須恵町教育委員会委員に
印藤 早苗氏（旅石区・42歳）
が任命され、議会が同意しました。
任期は平成30年9月30日までです。

人権擁護委員の推薦

任期満了に伴う人権擁護委員に
丸山 信幸氏（山の神区・65歳）
が推薦され、議会が賛成しました。
任期は平成29年12月31日までです。

シリーズ 議会用語

「開議」とは？

その日の会議（本会議）を開くことをいい、議長が宣告します。議長が開議を宣告するためには、議員定数の半数以上（須恵町の場合は7人）の議員の出席が必要です。

本会議傍聴のご案内

町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。申し込みの受付は、当日、役場4階議会事務局で行っています。（予約不要）
なお、次の定例議会は12月5日からの予定です。

すえち未来ちや



作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。http://www.wooco.net/